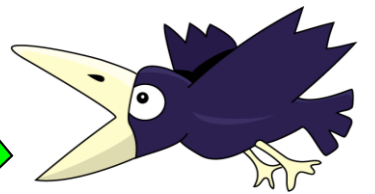


# カラスの害でお困りのみなさまへ



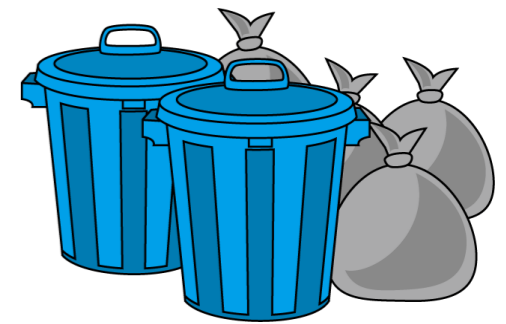
VOL.2

## ③ ゴミを荒らされて困るんだけど

カラスはエサを求めてゴミ集積所に集まってきます。しっかり管理していないとゴミ袋をつついて中身が散乱…なんてことはありませんか？

カラスは**とても視覚が発達**していて、なんと紫外線まで見えてしまいます。紫外線はエサにあたると反射するので、それですぐに見つけてしまうと考えられています。そのかわり、**においにはあまり敏感ではありません**。そこで、右記のような対策をしてはどうでしょうか。

- エサとなる生ごみをできるだけ減らす。
- 集積所で清掃等の管理を徹底する。
- 生ゴミの入っている部分がカラスから見えないう、ゴミ袋の置き方を工夫する。



など

## ④ カラスを捕またいのですが

カラスに限らず、すべての野生鳥獣は鳥獣保護法によって**許可なく捕獲することは禁止**されています。

たとえ許可されたとしても、市街地では銃器の使用が制限されるなど、駆除は困難です。何らかの方法で駆除できたとしても、他の地域からカラスはやってくるので、根本的な解決にはならないのです。



- 地域によっては銃器による駆除は実施されています。
- しかし、市街地で捕獲・駆除することは非常に困難です。
- 駆除できたとしても、他の地域からやってきます。

## ⑤ カラスとの付き合い方は

生き物が生存していく上で必要な要素が3つあります。この3つの要素をカラスに当てはめ、対策を検討しましょう。



巣の撤去もカラス自体の駆除も、全体からするとなかなか効果的ではありません。

<3つの要素>

<まちの現状>

- |             |   |                    |
|-------------|---|--------------------|
| 1. 食べ物があること | … | <b>生ゴミなど、えさが豊富</b> |
| 2. 子孫を残せること | … | <b>巣作りできる場所がある</b> |
| 3. 安全であること  | … | <b>天敵が少ない</b>      |



**エサとなるごみをまちから減らしていきましょう。**

→ 生ごみの減量、集積所の徹底管理、他の動物への餌付けをしない、ペットフードの管理、農作物の管理 など



→ 巣作りする木の剪定を工夫（巣作りしにくいように）する。



→ 天敵である、大型のタカ・ワシの保護

**生ごみの減量など、一人ひとりができることから、まずは始めてみませんか？**

彦根市 生活環境課